

岩波駅周辺地区 まちづくりニュース

裾野市 建設部 駅周辺整備課

【電話】055-994-9010

事業については裾野市公式ウェブサイトをご覧ください

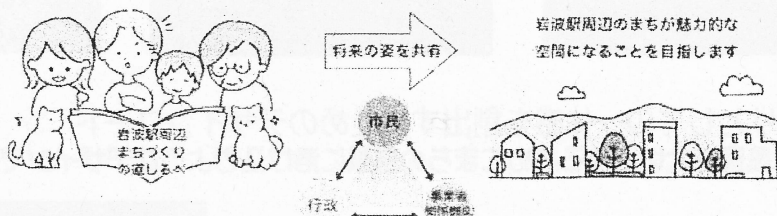
岩波駅周辺地区



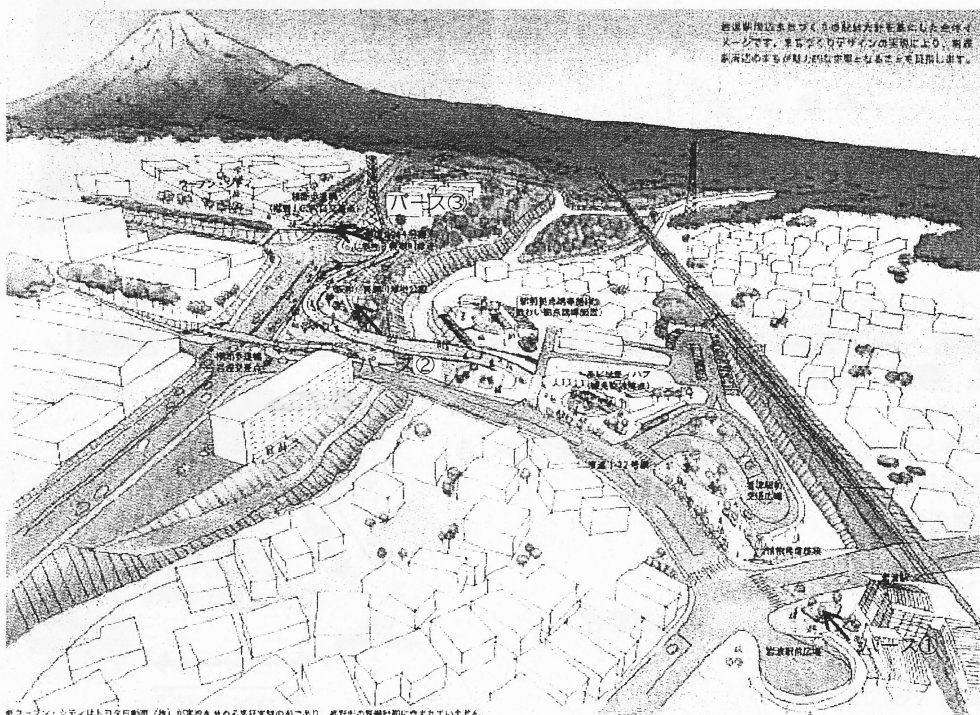
【配布先】深良、富岡、須山地区

●「岩波駅周辺まちづくりの道しるべ」(まちづくりデザインノート)を公表しました!

裾野市では、市民ワークショップや岩波駅周辺まちづくり推進会議で議論してきた「まちづくりデザインノート」を令和5年3月末に『岩波駅周辺まちづくりの道しるべ』として公表しました。これは、岩波駅周辺の「まちづくりデザイン」の基本的な指針となります。岩波駅周辺整備の具体化に際して、設計方針やエリアの考え方などに沿って、関係機関と協議・調整を行いながら進め、地域住民・行政・事業者など本事業に関わる人々が将来の姿の共有することで、岩波駅周辺のまちが魅力的な空間となることを目指します。そこで、今回のまちづくりニュースでは、その概要をご紹介します。裾野市公式ウェブサイトの本編もぜひご覧ください。



■『岩波駅周辺まちづくりの道しるべ』で目指すイメージ



■全体イメージとパース

●「岩波駅周辺まちづくりの道しるべ」の概要

◆まちづくりで大切にしたいこと 岩波の自然景観や歴史といった地域資源や原風景を過去から現在、未来に受け継いでいくことができるまちづくりを大切にしていきます。



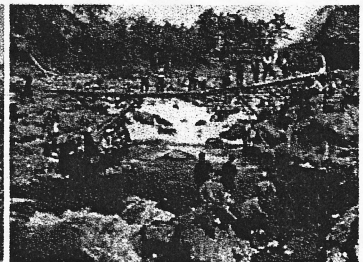
黄瀬川沿いの樹林地



黄瀬川



富士山とともにある暮らしの風景
富士山と茶畑の風景



黄瀬川とともにある暮らしの風景
マスコリ大会の様子

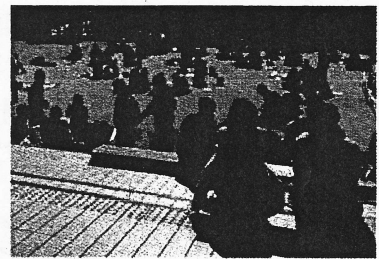


中島

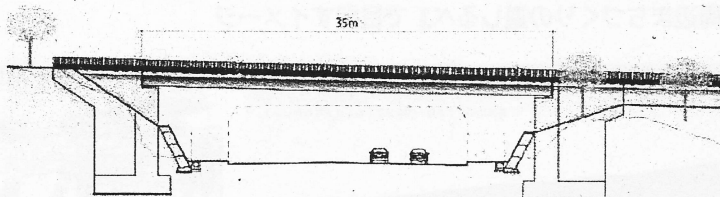


用水や溶岩の石積み

◆岩波駅周辺まちづくりの設計方針 地域資源や原風景を大切にするため、『富士山麓の美しい風景に未来技術が溶け込む地域が主役のまちづくり』をコンセプトに設計を進めます。

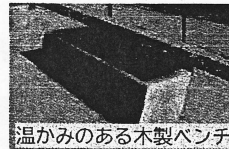


◆まちづくりとしての一体感を創出するためのデザインコード 岩波らしい風景を大切にするためにまちの風景に溶け込むようなデザインで整備を進めます。



※図中の数値は現時点の参考値であり、変わる場合があります。

風景に溶け込むスレンダーな橋梁を計画します



温かみのある木製ベンチ



地元の石材



風景に溶け込むスレンダーな橋梁

◆まちづくりデザインの実現に向けて 市民、行政、事業者・関係機関のそれぞれが役割を持って協働したまちづくりを推進していきます。(計画、整備、活用、維持管理)

■市民による考察と発意

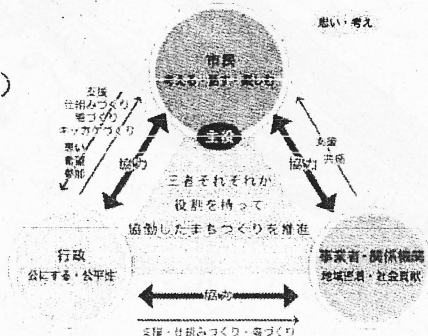
- ・市民が主役の交流と賑わいの創出（市民が主役のまちづくり）
- ・魅力的な景観を維持向上させる市民意識の醸成

■事業者・関係機関の役割

- ・民間の活力による空間づくり
- ・民間企業とのつながり
- ・まちづくりデザインの実現に対する深化の必要性

■行政の役割

- ・アドバイザー組織（専門家の意見）
- ・岩波駅周辺まちづくり推進会議（まちづくりのチェック）



■将来のまちづくりの体制図